



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

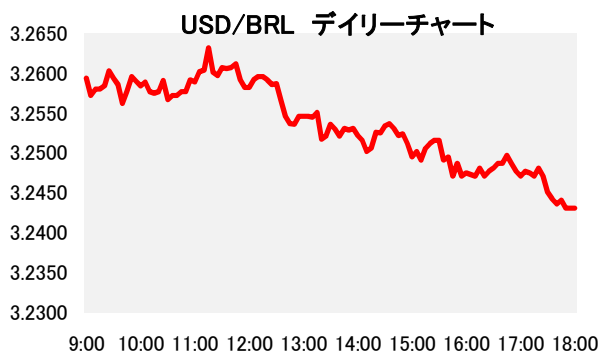
1. マーケット・レート

			2月27日	2月28日	3月1日	3月2日	3月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2500	3.2480	3.2520	3.2530	3.2430	-0.0100
	BRL/JPY	Spot	33.03	32.86	32.65	32.50	32.73	+0.23
	EUR/USD	Spot	1.2232	1.2201	1.2267	1.2329	1.2335	+0.0006
	USD/JPY	Spot	107.36	106.69	106.19	105.72	106.16	+0.44
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.535	6.525	6.506	6.491	6.443	-0.048
	Future	1Year(p.a.)	6.707	6.678	6.671	6.627	6.566	-0.061
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.728	2.728	2.770	2.810	2.777	-0.034
	USD	1Year(p.a.)	3.054	3.105	3.115	3.145	3.145	-0.000
株式	Bovespa指数		86,935.44	85,353.59	85,377.81	85,761.34	86,022.81	261.47
CDS	CDS Brazil 5y		151.66	156.77	159.66	157.58	153.13	-4.45
商品	CRB指数		195.394	193.949	193.948	194.118	196.669	+2.55

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

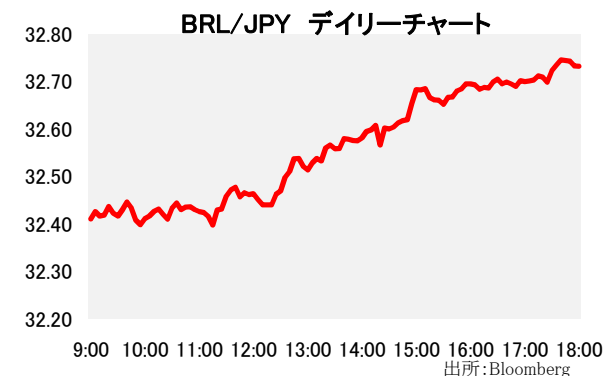
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
マーケット・ブラジルPMIコンポジット	--	53.1	50.7
マーケット・ブラジルPMIサービス業	--	52.7	50
CNI設備稼働率(季調済)	--	78.1%	78.0%
(米)マーケット米国サービス業PMI	55.9	55.9	55.9
(米)マーケット米国コンポジットPMI	--	55.8	55.9
(米)ISM非製造業総合景況指数	59.0	59.5	59.9



3. 要人コメント

ゴールドファイン 伯中銀総裁	直近のインフレ率のデータは我々の予想を下回っている
-------------------	---------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.2570で寄付き、正午前に日中安値3.2630を付けた。その後米原油在庫減少の思惑から、原油価格が上昇。これを受けてレアルは対ドルでじりじりと買われ、日中高値3.2430でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2018年が2.89%から2.90%に上方修正され、2019年は3.00%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.73%から3.70%、2019年は4.25%から4.24%とそれぞれ下方修正された。年末の為替レートは2018年が3.30で据え置かれ、2019年は3.39から3.38へレアル高方向に修正された。
- ボベスパ指数は続伸。米株価が先週4日続落した反動から上昇すると、国内市場もつられて堅調に推移した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。